

交流大運動会が行われました

6月7日（金）に、勿来高校とくぼた校合同で行う交流大運動会が実施されました。勿来高生とくぼた校生の生徒会長による選手宣誓の後、アイスブレイクを含めた4種類の競技を行いました。この行事は、勿来高校とくぼた校の両校の生徒たちがお互いのことを知るために行っている交流及び共同学習の一つです。

～アイスブレイク～

緊張をほぐすために、はじめに簡単なゲームを行いました。最初は、緊張でドキドキしている様子でしたが、ゲームが終了後、緊張もほぐれた様子で笑顔がたくさんみられました。



フライングディスク

5 m離れた輪の中にディスクを投げ入れるゲームをしました。今年は1枚のディスクにボーナス点を設けたことで、20投をチームで慎重に投げていました。



玉入れ

高さは4 mと3 mで60秒ずつ行いました。4 mの高さに圧倒されている様子でしたが、より多くのボールを入れようと必死にジャンプして得点を稼いでいました。



綱引き

それぞれのチームが全力で競技に取り組んでいました。今年の優勝チームと先生方とのエキシビジョンマッチが行われ、2学年全員で先生方に挑みました。応援にも力が入り、大盛り上がりでした。



～交流の様子～

休憩中に一緒にダンスをしたり、競技中にハイタッチをする等、交流を楽しんでいる様子でした。

